

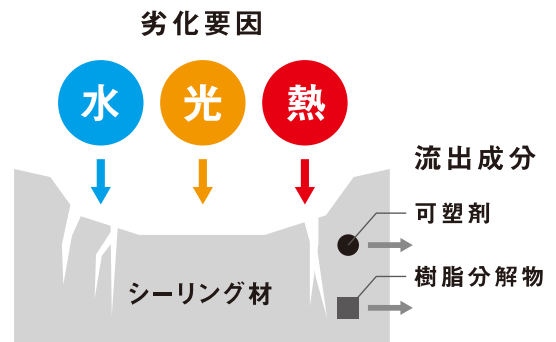
スリーテックス スペリア

[ThreeTex-Superior]

集合住宅・ビルなどの目地（シーリング）補修は
長期耐候性・長期耐久性・接着性に優れた
スリーテックス スペリアが常識を変えます

●シーリング材の劣化の要因

シーリング材は雨水・太陽光（紫外線・赤外線）等によって年々劣化していきます。
劣化要因は種々ありますが、大きな要因はシーリング材の可塑剤が流出することによる表面劣化です。
それにより、シーリング材表面からクラックの発生・チョーキング・変色・破断などの劣化と進んでいきます。



劣化現象：クラック（亀裂）・チョーキング・
変色・褪色・剥離・破断・柔軟性低下

POINT.1

長期にわたり柔らかさが変わりません

可塑剤無配合「ノンブリード型」

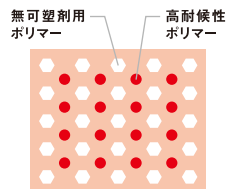
スリーテックス スペリア

〈高耐候性ポリマー配合〉

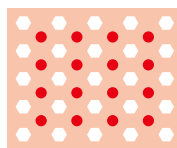
施工直後

10年相当

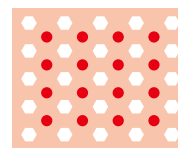
20年相当



柔軟



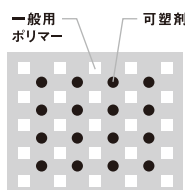
変化無く柔軟



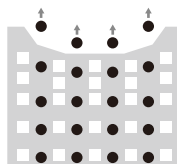
いつまでも柔軟



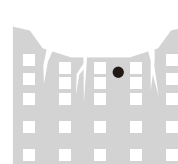
一般シーリング材 〈可塑剤配合〉



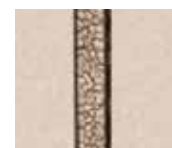
柔軟



凹んでカチカチ



ボロボロでカチカチ



※可塑剤が抜けたシーリング材は硬くなり、本来の性能を発揮できません。

POINT.2

長期耐候性に優れています

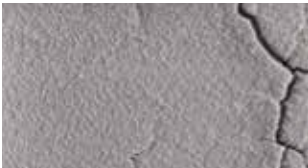
耐候性とは、紫外線・熱、雨水に対する強さです。試験方法は野外に架台を設置し自然環境で劣化状況を観察する方法と、試験機等を用いて太陽光・温度・湿度・降雨などの屋外ダメージ条件を再現し、シーリング材の劣化を機械的に促進させ（促進耐候性試験）、評価する方法があります。

シーリング材の促進耐候性試験には静的耐候性試験・動的耐候性試験があります。

●静的耐候性試験

試験条件：カーボンアークランプ 255W/m²を連続照射 パネル温度63℃ 試験体 (W60×H150×T30)
相対湿度50%RH 水スプレー時間120分の内18分

JIS A 1415 WS-A 試験方法に準拠

暴露時間	スリーテックス スペリア	2成分形シーリング材 (変成シリコン)	
		A社	B社
2000時間			
4000時間			

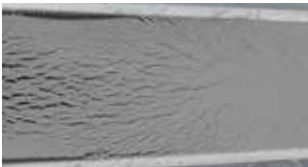
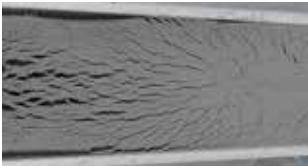
●動的耐候性試験

試験条件：シーリング材片側を25%伸長固定168時間サンシャインウェザーメーター暴露

→ その後、固定を解除し反対側を25%伸長固定後168時間サンシャインウェザーメーター暴露

→ この工程を3セット1008時間実施したものを1サイクルとする

JIS A 1439 2016 5.21 動的耐候性試験方法に準拠

サイクル数 (暴露時間)	スリーテックス スペリア	2成分形変成シリコンシーリング材	
		A社	B社
1サイクル (1008時間)			
2サイクル (2016時間)			

POINT.3

長期耐久性に優れています

耐久性は外壁の動きに対する強さの指標になります。

躯体は地震・振動・風圧など外からの力による動きと、温度の変化による収縮・膨張の動きがあります。

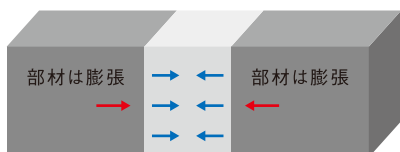
JISでは、シーリング材の強さの指標をクラス分けしています。

そのクラス分けにおいてスリーテックス スペリアは区分9030に合格しています。



日中

シーリングは縮む

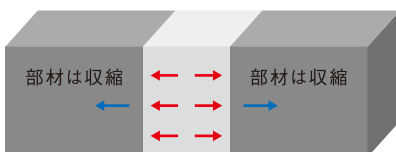


温度の上昇により部材が膨張し、
シーリング材は収縮する。



夜間

シーリングは伸びる



温度の低下により部材が収縮し、
シーリング材は伸びる。

構成材の線膨張係数 α ($\times 10^{-6}/^{\circ}\text{C}$)

形状	種類	線膨張係数
パネル	金属	アルミニウム板
		アルミニウム鋳物
		ステンレス (オーステナイト系)
		鋼
	コンクリート	
	ALC	
	ガラス	
		23
		23
		17
		10
		10
		7
		9

● 耐久性の評価方法

区分 9030

区分によって赤字の部分の条件が変わります

加熱温度 伸縮率

H 型試験体 (被着体: アルミ)



工程①

温水浸漬

50℃温水に1日浸漬



工程②

圧縮加熱

-30%にて90℃で7日間



工程③

引張冷却

+30%にて-10℃に1日間
(工程①～③を2回繰返し)



工程④

圧縮拡大繰り返し

±30%にて2000回繰り返し

評価



明確な異常が
みられない

合格



シーリング材の
亀裂・剥離が発生

不合格

耐疲労性試験結果

項目	スリーテックス スペリア		
JISクラス 耐久性	F-25LM-9030(PU-1)		
耐疲労性試験	CR-80 合格	CR-90 合格	CR-100 合格
亀裂深さ(mm)	1.0	2.0	2.0

試験方法： 80℃・90℃・100℃の各温度で目地幅12mmを圧縮変形率30%に限定し、24時間処理

→ 固定を解除し23±2℃50%RHで24時間静置

→ 30%の圧縮・拡大を6000回繰り返す

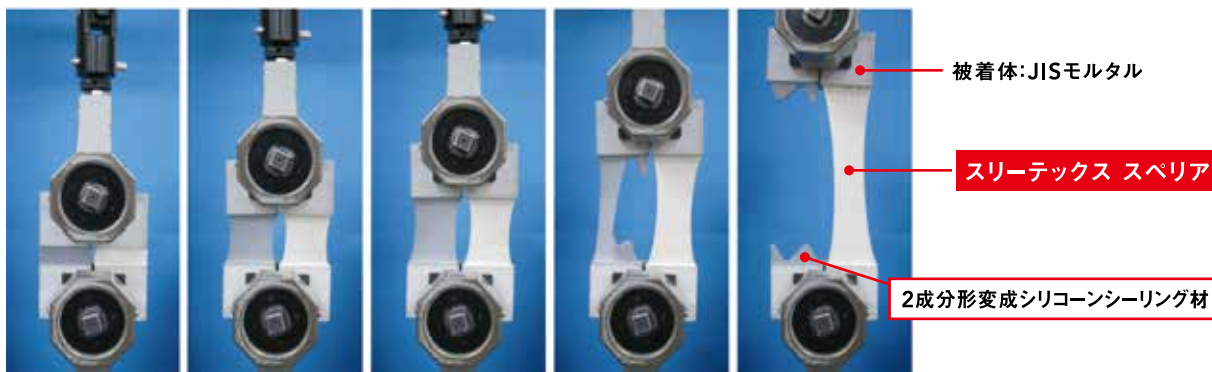
POINT.4

接着性に優れています

スリーテックス Aプライマーは、窯業系部材はもちろん、金属系部材及び樹脂系部材まで優れた下地との接着性を保ちます。

引張接着性試験

スリーテックス Aプライマーを使用し、2成分形変成シリコーンと同条件で試験した結果です



<試験方法>引張速度:50mm/min(23℃ 50% RH) 目地形状:深さ10mm 幅10mm

POINT.5

テクノ建設サービス株式会社の 責任施工商品です

材料の品質が良くても、施工の精度が低いと本来の性能を発揮することができません。

施工者・施工管理者は専門の講師によるID研修を受講しなければ、施工に携わることができません。

また、必要に応じ既存シーリングの『抜き取り調査』を実施し、旧シーリング材の分析を行います。

このように施工現場の現状把握と施工者の能力の標準化を図ることによって、品質の基準を満たすことで、長期保証が可能です。

主用途

- 変成シリコーン・ウレタンシーリング材のシールの打ち替え
- PC・RC・ALC・GRC・押し出し成型板・窯業系サイディング
- 金属パネル(塗装鋼板・珪瑯鋼鉄・塗装アルミパネル)
- 各種笠木(金属・石材・PC)
- タイル外壁目地
- 防水シート等の端末処理
- 金属製建具周囲

※既存シリコーンシーリング材部分の打ち替えには使用できません。

容量

- スリーテックス Aプライマー 500ml
- スリーテックス スペリア 各色6L

ご注意 ● 長く皮ふに付着しないようにしてください。 ● できるだけ湿気の少ない冷暗所に保存してください。 ● 本来の用途以外に使用しないでください。
● 子供の手の届かない所へ保管してください。 ● 詳しくは安全データシートをご覧ください。 ● その他ご不明の点は弊社にご相談ください。

お問い合わせ先

テクノ建設サービス株式会社

本社 〒171-0014 東京都豊島区池袋2丁目14番2号 JRE池袋二丁目ビル 8F
TEL: 03-5956-4771 FAX: 03-5956-4772
札幌支店 〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西14丁目3番11号 第3住販ビル 5F
TEL: 011-200-8000 FAX: 011-218-6600
大阪支店 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町4丁目1番4号 新なにわ筋中川ビル 8F
TEL: 06-6575-7288 FAX: 06-6575-7289
福岡支店 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2丁目12番3号 永豊ビル 6F
TEL: 092-409-2882 FAX: 092-409-2883



www.techno-k-s.co.jp